

本資料は個人的な助言ではなく、読者の個人的な目的や個別の状況を考慮していません。本レポート最後の重要なお知らせを参照願います。

目次	
概観	2
最近のインサイト記事	5
データレビュー	6
予測	7
データとイベントカレンダー	8
この先の5週間	9
重要なお知らせ	10

Contributors

David Plank
Head of Australian Economics
+61 481 917 043
David.Plank@anz.com

Felicity Emmett
Senior Economist
+61 2 8037 0571
Felicity.Emmett@anz.com

Catherine Birch
Senior Economist
+61 439 627 968
Catherine.Birch@anz.com

Adelaide Timbrell
Senior Economist
+61 3 9095 0331
Adelaide.Timbrell@anz.com

Contact
research@anz.com

Follow us on Twitter
[@ANZ_Research](https://twitter.com/ANZ_Research)

ガソリン、インフレ期待、信頼感と支出

消費者信頼感豪州の労働市場の堅調から想定されるより大幅に低下した。しかし、ガソリン価格が高止まりするとしても、消費者支出が弱くなるかは明確ではない。家計の現金は潤沢で、失業率は今後数ヶ月間に4%を割り込む見込みだ。これらは消費の強力な後ろ盾となる。

最近のレポートで当社は雇用と信頼感の乖離は、他の要因のほか、実質賃金の低下を反映している可能性があるとして議論した。

当社は総合インフレ率が2022年央までに5%近くでピークを付けると予想しているが、非常にボラタイルな原油価格次第だろう。その結果、実質賃金への圧力がさらに高まり、消費者信頼感は低調が続こう。

これは経済見通しに対する下振れリスクとなる。どの程度の下振れリスクかは判断が難しい。ガソリン価格だけを見れば、4-6月期にかけて1リットル当たり平均2.30ドルだとすると、原油価格の賃金に対する比率が世界金融危機（GFC）前に見られた高水準に達する（図表4）。しかしもし平均価格が1リットル当たり1.80ドルであれば、この比率は長期平均に非常に近くなる。

Motormouthによれば、ガソリン価格は3月16日、大方1リットル当たり2.10～2.20ドルだった。1.80ドルまではかなり遠いだろう。しかし、本稿執筆時点でWTI原油価格は3月7日週半ばのピーク対比で20%近く下落した。このため1.80ドルへの下落はあり得ないわけではなく、その場合はガソリン以外の財に対する消費者支出が当社の現在の想定を大きく下回るリスクが低下するだろう。

最後に、3月14日週のFedとBoEによる「予想通りの」利上げは、当社のRBAに関する見通しに影響しない。

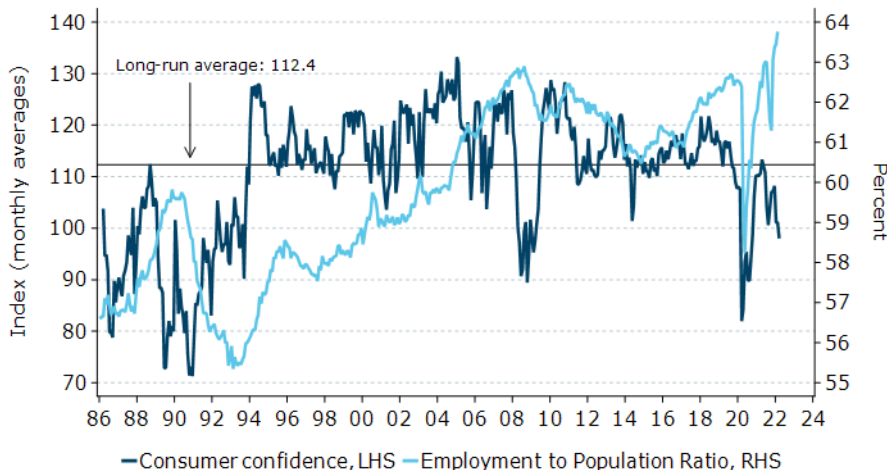
注目材料

ANZ ロイモーガン消費者信頼感（3月22日）：消費者信頼感およびインフレ期待の行方への注目度は高い。

月次家計支出指標・1月分（3月22日）：豪州統計局作成の指標は銀行のデータを使用したもので、全般的な家計支出の推計が示される。

今週のチャート

消費者信頼感と雇用が乖離



Source: ABS, Roy Morgan, Macrobond, ANZ Research

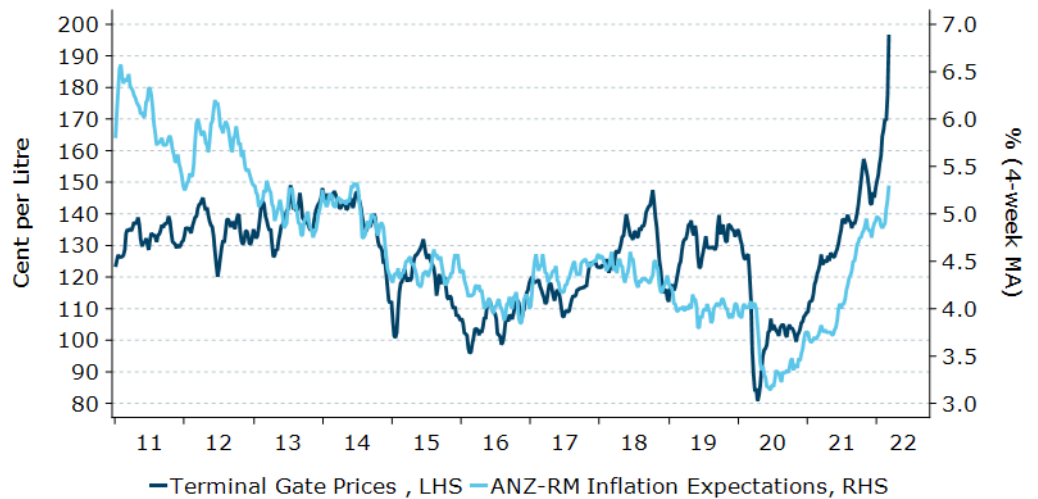


ガソリン「ショック」は見通し下振れリスクだがゲームチェンジャーではない デビッド・プランクとアリンダム・チャクラボーティの見解

現在、家計の心配の種は多い。パンデミックは続いており、ニューサウスウェールズ州とヴィクトリア州では新規感染者数が増加しており、西オーストラリア州では過去最高水準となっている。さらに、豪州東海岸の広範な地域を洪水が襲った。最後を飾るのはガソリン価格で、ウクライナにおける戦争が世界の原油市場に影響を与え史上最高水準に達した。

ガソリン価格の劇的な上昇はインフレ期待（IE）に直接的に影響を与えている。直近の ANZ ロイモーガン週次サーベイにおけるインフレ期待は 5.6%と、約 10 年振りの高水準となった。さらに上昇する可能性がある。

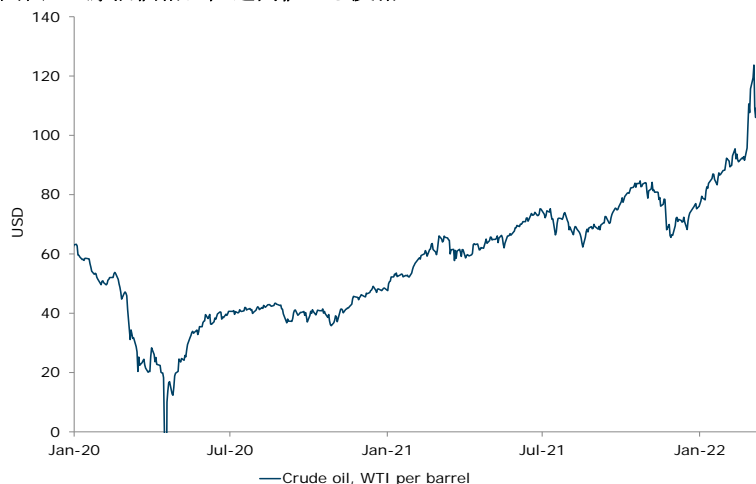
図表 1. インフレ期待とガソリン価格



Source: AIP, Roy Morgan Research, Macrobond, ANZ Research

最近の原油市場動向によれば、ピークを過ぎてはいないとしても、ピークに近づいている可能性がある。もちろん、ウクライナ戦争解決に失敗する場合には原油価格反落は素早く上昇に転じるだろう。しかし、もし最近の原油価格下落が持続的であれば、少なくとも豪州の文脈では、インフレ期待が今後数週間で少なくとも部分的に反発すると期待するのが合理的だろう。

図表 2. 原油価格は直近高値から反落



Source: Bloomberg, ANZ Research

市場の最大の焦点は原油価格の急騰やその他供給制約のインフレと金融政策への影響だ。中銀については、原油価格上昇の実体経済活動への影響も問題となる。成長を減速させると同時にインフレを押し上げる供給ショックは、金融政策決定上難しい課題だ。

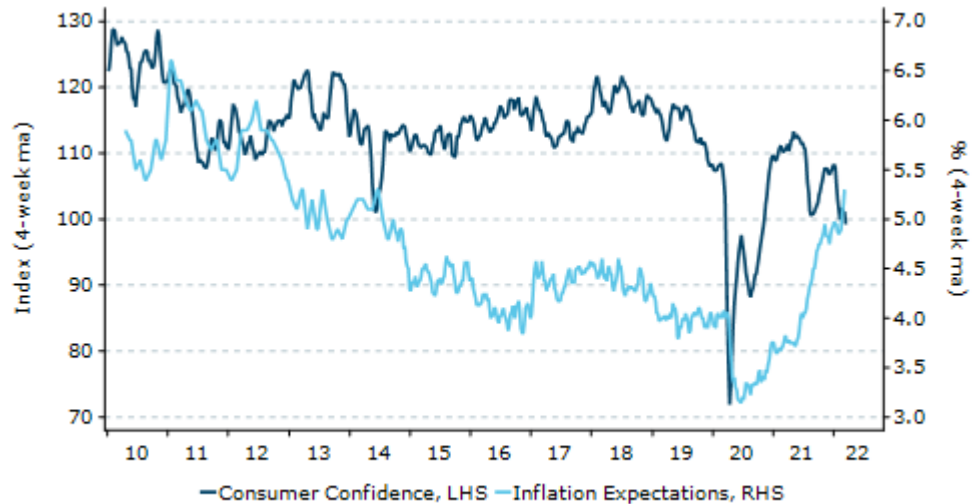


豪州では、エネルギー価格上昇は交易条件に対してポジティブなショックであるという事実から、政策決定は比較的容易に見えるかもしれない。しかし、ロウ RBA 総裁は最近、コモディティ価格上昇の大半は鉱山会社によって新規投資には用いられず「蓄えられる」との見解を示した。こうした「棚ぼた」的な価格上昇の大部分は配当として支払われる中、多くは海外投資家への支払いだ。このため、最近のコモディティ価格上昇の豪州経済成長に対するプラス効果は非常に限定的だろう。

コモディティ価格上昇が経済に分配される別の経路としては財政面がある。連邦政府および一部の州政府はコモディティ価格上昇による税金とロイヤルティ収入の増加を通じて、直接的に恩恵を受ける。当社は、歳入の追加的増加の一部は歳出に充てられるが、特に連邦政府の財政赤字が既に拡大しているため、リサイクルは限定的とみている。このため、最も重要な問題は、コモディティ価格上昇がどの程度家計支出に悪影響を与えるかということになる。

要因の一つとしては価格上昇が消費者センチメントに与える影響がある。しかしながら、インフレ期待と消費者信頼感の関係は複雑だ。インフレ期待が上昇している際に消費者信頼感が改善あるいは高水準にある例は多い。

図表 3. 信頼感 はインフレ期待とあまりよく相関していない



Source: Roy Morgan, Macrobond, ANZ Research

3月7日週に当社が指摘したように、消費者信頼感と物価の間の重要な関係はインフレ期待より実質賃金を通じたものだ。もし実質賃金が増加していれば、家計は物価上昇による悪影響を受けにくい。現在実質賃金は低下している。このため、消費者は不満だ。

しかしこうした状況の支出への影響をどのように評価できるだろうか。結局のところ、信頼感は低い、家計の保有現金は潤沢だ。さらに、経済再開により過去2年間失われていた支出機会が増加している。1月の小売売上高はオミクロン株感染とインフレ期待の上昇にもかかわらず強かった。

特にガソリン価格の上昇による負担増加の家計への影響を見るという手もある。ガソリン支出は短期的には比較的弾力的ではないため、家計の予算に占めるガソリン支出が増加すると、他の支出に充てる資金が減少する。

図表4では1リットル当たりのガソリン価格の平均時給に対する比率を示している。これはガソリン価格の変動が家計の予算に与える影響に関する大まかなイメージを与えてくれる。



図表 4. ガソリン価格の平均時給に対する比率



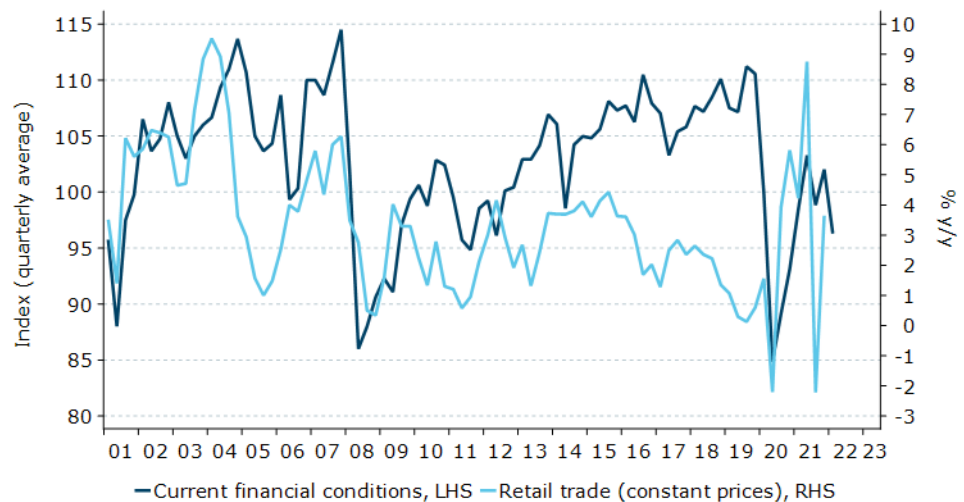
Source: AIP, ABS, ANZ Research

2022 年第 1 四半期にはガソリン価格の平均時給に対する比率はちょうど過去 20 年平均と同水準だった。このため、家計にとって過去 6-8 年間と比べれば小幅な負担増だが、劇的なものではない。もしガソリン価格が第 2 四半期中に 1 リットル当たり平均 2.30 ドルに達すると計算は異なってくる。この場合、ガソリン価格の平均時給に対する比率は過去 20 年間で最高水準に達することになる。

同比率が過去 20 年間で最高水準に達したのは 2008 年第 2 四半期だった。当時、実質家計消費は減少した。当社は、キャッシュレートの 7.25% だったことやモーゲージ金利もそれに伴い高水準だったことの方が、ガソリン価格よりも消費減少に大きく影響したと考えている。とは言え、留意すべき要因だろう。

家計支出と消費者信頼感の関係を見ると、両者の相関は世界金融危機以降低下している。ANZ ロイモーガン消費者信頼感サーベイで小売売上高との相関が最も高いのは現在の金融環境 (current financial conditions) だ。図表 5 は過去 10 年間に相関が低下したことを示している。

図表 5. 小売り支出と信頼感の相関は世界金融危機以降低下



Source: ABS, Roy Morgan, Macrobond, ANZ Research

これを踏まえると、当社はガソリン価格および物価全般の上昇は消費にある程度の影響があると考えている。しかし、家計の保有現金は潤沢で、失業率は 4% を割り込みつつあり、実質賃金は年内にもプラスに転じる見込みであることなどから、当社は引き続き消費者支出の堅調が続くと考えている。しかし、ガソリン価格が上昇しなかった場合ほどには強くないだろう。



最近のインサイト記事

レポートをダウンロードするにはタイトルをクリックして下さい。

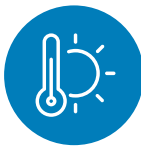
- 3月16日発行、消費者信頼感が大幅雇用増と乖離
- 3月10日発行、豪州のインフレ率は5%に向けて加速へ
- 3月8日発行、ANZ 豪州データ：旅行が急回復
- 3月2日発行、平均賃金の前年比上昇率はRBA 予測を大幅に上回る
- 2月25日発行、RBA の引き締め下でも賃金加速は持続へ
- 2月24日発行、2021 年第4 四半期 ANZ ステイトメーター：離陸準備
- 2月24日発行、豪州：景気回復、財政赤字縮小
- 2月24日発行、ANZ 豪州データ：オミクロン感染による減少後、支出が急回復
- 2月17日発行、豪州の賃金とインフレ：アップ・アンド・アウェイ（加速継続へ）
- 2月16日発行、豪州の住宅市場：ソフトランディング
- 2月9日発行、ANZ データ：自宅から出られない状態から自宅に閉じこもる状態に
- 2月4日発行、豪州インフラ投資アップデート：障害から抜け出す
- 2月2日発行、RBA は「歴史的機会」の中で忍耐強く待つ
- 2月1日発行、RBA は「忍耐強い」姿勢継続だが2022 年第3 四半期に利上げ開始へ

毎週、当社チーフエコノミストの リチャード・イエッツェンガ が前週の ANZ グローバルリサーチの中からテーマと洞察をまとめた **The Shortlist** をご提供しております。登録をご希望の方は当社まで E メールをお送り下さい。



データレビュー

今週はデータレビューはありません。



豪州經濟活動*

	% q/q						% y/y			
	Sep-21	Dec-21	Mar-22	Jun-22	Sep-22	Dec-22	2020	2021	2022	2023
GDP	-1.9	3.4	0.8	1.3	0.9	1.1	-0.8	4.2	4.2	2.3
Employment growth	0.0	0.0	0.2	0.3	0.3	0.4	0.5	0.2	1.3	1.6
Unemployment rate	4.6	4.7	3.9	3.6	3.4	3.3	6.8	4.7	3.3	3.3
Wage price index	0.6	0.7	0.8	0.9	0.9	0.9	0.0	0.0	3.5	4.0
Headline inflation	0.8	1.3	1.4	1.1	0.5	0.6	0.9	3.5	3.7	3.0
Trimmed mean inflation	0.7	1.0	1.0	1.0	0.7	0.7	1.2	2.6	3.4	3.1

*Forecasts in bold. Annual data and forecasts are through-the-year growth, except the unemployment rate which is the Q4 average

金融市場

	Current	Mar 22	Jun 22	Sep 22	Dec 22
Interest Rates (%)					
RBA cash rate	0.10	0.10	0.10	0.25	0.75
90-day bank bill	0.16	0.11	0.14	0.46	0.76
3-year bond	1.90	1.40	1.75	1.75	2.00
10-year bond	2.54	2.00	2.10	2.10	2.25
Curve - 3s10s (bps)	64	60	35	35	25
3y swap	2.14	1.55	1.90	1.90	2.20
10y swap	2.79	2.30	2.40	2.40	2.55
RBNZ cash rate	1.00	1.00	2.00	2.50	3.00
US fed funds	0.50	0.50	1.00	1.25	1.50
US 2-year note	1.91	1.25	1.50	1.75	2.00
US 10-year note	2.17	1.50	2.00	2.00	2.25
BoE Bank Rate	0.75	0.50	0.75	1.00	1.00
Foreign Exchange					
AUD/USD	0.74	0.70	0.71	0.73	0.75
AUD/EUR	0.67	0.63	0.62	0.63	0.64
AUD/GBP	0.56	0.51	0.51	0.52	0.52
AUD/JPY	87.5	79.1	80.9	84.0	87.0
AUD/CNY	4.69	4.46	4.51	4.61	4.73
AUD/NZD	1.07	1.08	1.08	1.07	1.07
AUD/CHF	0.69	0.66	0.65	0.68	0.68
AUD/IDR	10558	9923	10047	10293	10500
AUD/INR	55.96	52.15	53.11	54.75	56.40
AUD/KRW	896	823	831	847	863
USD/JPY	119	113	114	115	116
EUR/USD	1.11	1.12	1.14	1.15	1.17
USD/CNY	6.35	6.37	6.35	6.32	6.30
AUD TWI	62.20	58.49	59.14	60.57	61.91

Bond yields are on government-issued securities at constant maturity.

Forecasts are for quarter-end.



データとイベントカレンダー

DATE	REGION	DATA/EVENT	PERIOD	MARKET	ANZ	LAST	GMT	AEST
Monday	NZ	Trade Balance 12 Mth YTD NZD	Feb	--	--	-7717m	21:45	08:45
21-Mar		Trade Balance NZD	Feb	--	--	-1082m	21:45	08:45
	GE	PPI y/y	Feb	--	--	25.0%	07:00	18:00
	US	Fed's Bostic Gives Speech at NABE Conference					12:00	23:00
		Chicago Fed Nat Activity Index	Feb	--	--	0.69	12:30	23:30
		Fed Chair Powell speaks at NABE					16:00	03:00
Tuesday	NZ	Westpac Consumer Confidence	Q1	--	--	99.1	20:00	07:00
22-Mar	AU	ANZ Roy Morgan Weekly Consumer Confidence Index	Mar-22	--	--	95.80	22:30	09:30
		RBA's Lowe-Panel					03:30	14:30
	EA	ECB's Guindos Speaks					07:30	18:30
		ECB's Villeroy Speaks					09:35	20:35
		ECB's Panetta Speaks					13:00	00:00
		BOE's Cunliffe speaks					15:15	02:15
	US	New York Fed's Wuerffel Discusses a Post-Libor World					13:10	00:10
		Richmond Fed Manufact. Index	Mar	--	--	1	14:00	01:00
		Fed's Williams Takes Part in BIS Panel Discussion					14:35	01:35
		Fed's Daly Speaks at Brookings Institution Event					18:00	05:00
		Fed's Mester Discusses Economic Outlook and Monetary Policy					21:00	08:00
Wednesday	JN	Machine Tool Orders y/y	Feb F	--	--	31.6%	06:00	17:00
23-Mar	EA	ECB's Lagarde Speaks					13:15	00:15
	UK	CPI Core y/y	Feb	--	--	4.4%	07:00	18:00
		CPI y/y	Feb	--	--	5.5%	07:00	18:00
		PPI Inputsa y/y	Feb	--	--	13.6%	07:00	18:00
		PPI Outputsa y/y	Feb	--	--	9.9%	07:00	18:00
		House Price Index y/y	Jan	--	--	10.8%	09:30	20:30
		Bank of England Governor Andrew Bailey speaks at BIS					12:00	23:00
		U.K. Chancellor's budget statement					12:30	23:30
	US	MBA Mortgage Applications	Mar-22	--	--	--	11:00	22:00
		New Home Sales	Feb	819k	--	801k	14:00	01:00
		New Home Sales m/m	Feb	2.3%	--	-4.5%	14:00	01:00
		Fed's Daly Takes Part in Bloomberg Event					15:45	02:45
Thursday	AU	S&P Global Australia PMI Mfg	Mar P	--	--	57	22:00	09:00
24-Mar	JN	BOJ Minutes of Jan. Meeting					23:50	10:50
		Jibun Bank Japan PMI Mfg	Mar P	--	--	52.7	00:30	11:30
	EA	ECB Publishes Economic Bulletin					09:00	20:00
		Markit Eurozone Manufacturing PMI	Mar P	--	--	58.2	09:00	20:00
		ECB's Elderson Speaks					09:30	20:30
	GE	Markit/BME Germany Manufacturing PMI	Mar P	--	--	58.4	08:30	19:30
	UK	Markit UK PMI Manufacturing sa	Mar P	--	--	58	09:30	20:30
		BOE financial policy committee report					10:30	21:30
		BOE's Catherine Mann speaks					13:00	00:00
	US	Continuing Claims	Mar-22	--	--	--	12:30	23:30
		Current Account Balance	Q4	-\$217.6b	--	-\$214.8b	12:30	23:30
		Durable Goods Orders	Feb P	-0.5%	--	1.6%	12:30	23:30
		Initial Jobless Claims	Mar-22	--	--	--	12:30	23:30
		Markit US Manufacturing PMI	Mar P	--	--	57.3	13:45	00:45
		Fed's Bostic Takes Part in Moderated Q&A					15:00	02:00
		Kansas City Fed Manf. Activity	Mar	--	--	29	15:00	02:00
Friday	JN	Tokyo CPI Ex-Fresh Food, Energy y/y	Mar	--	--	-0.6%	23:30	10:30
25-Mar		Tokyo CPI y/y	Mar	--	--	1.0%	23:30	10:30
		PPI Services y/y	Feb	--	--	1.2%	23:50	10:50
	CH	BoP Current Account Balance	Q4 F	--	--	\$119.4b	13:00	00:00
	EA	M3 Money Supply y/y	Feb	--	--	6.4%	09:00	20:00
	GE	IFO Business Climate	Mar	--	--	98.9	09:00	20:00
		IFO Current Assessment	Mar	--	--	98.6	09:00	20:00
		IFO Expectations	Mar	--	--	99.2	09:00	20:00
	UK	Retail Sales Ex Auto Fuel m/m	Feb	--	--	1.7%	07:00	18:00
		Retail Sales Inc Auto Fuel m/m	Feb	--	--	1.9%	07:00	18:00
	US	Daly speaks at San Francisco Fed conference					04:00	15:00
		Fed's Williams Discusses Monetary Policy, Financial...					14:00	01:00
		Pending Home Sales m/m	Feb	1.0%	--	-5.7%	14:00	01:00
		U. of Mich. 1 Yr Inflation	Mar F	--	--	5.4%	14:00	01:00
		U. of Mich. 5-10 Yr Inflation	Mar F	--	--	3.0%	14:00	01:00
		U. of Mich. Sentiment	Mar F	59.70	--	59.70	14:00	01:00



この先の 5 週間

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
21 Mar US: Chicago Fed (Feb) Public Holiday: JN	22 Mar US: Richmond Fed (Mar)	23 Mar UK: CPI (Feb) US: New home sale (Feb)	24 Mar NZ: Trade bal (Feb) AU: PMI (Mar P) JN: PMI (Mar P) UK: PMI (Mar P) GE: PMI (Mar P) EA: PMI (Mar P) US: Durable good (Feb), PMI (Mar P)	25 Mar JN: CPI (Mar) UK: Retail sales (Feb) GE: IFO (Mar) EA: M3 money (Feb) US: Uni of Mich sent (Mar F)
28 Mar US: Wholesl inv (Feb P), Dallas Fed (Mar)	29 Mar AU: Retail sales (Feb) US: Conf Board (Mar)	30 Mar NZ: Build permit (Feb), ANZ Bus Conf (Mar) JN: Retail sales (Feb) GE: CPI (Mar P) US: GDP (4Q T)	31 Mar AU: Build approv. (Feb), Pvt. sec credit (Feb) JN: IP (Feb P) CH: PMI (Mar) UK: GDP (4Q F) GE: Unemp rate (Mar) EA: Unemp rate (Feb) US: Pers'l inc/spend (Feb), PMI (Mar)	1 Apr JN: Tankan Mfg (1Q), PMI (Mar F) UK: PMI (Mar F) GE: PMI (Mar F) EA: CPI (Mar P), PMI (Mar F) US: Unemp rate (Mar), ISM, PMI (Mar)
4 Apr AU: ANZ Job Ads (Mar) GE: Trade bal. (Feb) US: Factory order (Feb), Durable goods (Feb) CA: Build permit (Feb) Public Holiday: CH	5 Apr AU: RBA cash rate US: Trade bal. (Feb) Public Holiday: CH	6 Apr GE: Factory orders (Feb) EA: Retail sales (Feb) US: FOMC min. (Mar 16)	7 Apr AU: Trade bal (Feb) GE: IP (Feb)	8 Apr NZ: Truckometer (Mar) JN: Trade bal. (Feb) US: Wholesle inv (Feb F) CA: Unemp rate (Mar)
11 Apr CH: PPI, CPI (Mar) UK: IP, Trade bal (Feb)	12 Apr AU: NAB bus conf (Mar) JN: PPI (Mar) UK: Unemp rate (Feb) GE: CPI (Mar F), Zew survey (Apr) EA: Zew survey (Apr) US: CPI (Mar)	13 Apr NZ: RBNZ cash rate JN: Machine order (Feb) CH: Trade bal (Mar) UK: CPI (Mar) EA: IP (Feb) US: PPI (Mar) CA: BoC policy rate	14 Apr NZ: PMI (Mar) AU: Unemp rate (Mar) EA: ECB policy rate US: Retail sales (Mar), U. of Mich. sent. (Apr P)	15 Apr US: IP (Mar), Empire manf. (Apr) Public Holiday: NZ, AU, UK, US, GE
18 Apr CH: IP (Mar), GDP (1Q), Retail sales (Mar) CA: Housing start (Mar) Public Holiday: NZ, AU, UK, GE	19 Apr JN: IP (Feb F) US: Housing start (Mar), Build permit (Mar)	20 Apr JN: Trade bal (Mar) GE: PPI (Mar) US: Ext home sale (Mar) CA: CPI (Mar)	21 Apr NZ: CPI (1Q) AU: NAB bus. conf. (1Q) EA: CPI (Mar F) US: Philly Fed (Apr)	22 Apr JN: CPI (Mar), PMI (Apr P) UK: Retail sales (Mar), PMI (Apr P) GE: PMI (Apr P) EA: PMI (Apr P) US: PMI (Apr P) CA: Retail sales (Feb)

重要なお知らせ

本文書は、ANZ の法人部門およびマーケティング部門の顧客を対象としたものです。本文書を、転送、複製または配布することはできません。本文書に含まれるリサーチ及び意見は一般的な性質のものであり、個人的な金融商品に関する助言を構成せず、お客様の目的、財務状態またはニーズを考慮するものでもありません。

本文書は、特定の法域において法律により制限を受ける場合があります。本文書を受領したお客様は、すべての関連する制限について理解し、遵守する必要があります。

本文書は、オーストラリア・ニュージーランド銀行 (ABN 11 005 357 522) (以下、「ANZBGL」といいます。) により準備され、ANZBGL の東京支店または ANZBGL の子会社である ANZ 証券株式会社 (以下、ANZBGL と総称して「ANZ」といいます。) により配布されるものです。ANZ 証券株式会社は、日本の金融庁により規制される金融商品取引業者であり (登録番号: 関東財務局長 (金商) 第 3055 号)、日本証券業協会に加入しています (〒100-6333 東京都千代田区丸の内 2 丁目 4-1 丸の内ビルディング 31 階)。本文書は、特定の受領者または関連するウェブサイトの許可されたユーザー (総称して、「受領者」といいます。) に対して、情報提供のみを目的として配布されるものです。

本文書は日本語参考訳であり、英語原文との間に齟齬がある場合には、原文の内容が優先します。本文書は情報提供のみを目的として配布されるものであり、本文書のいかなる記述も、商品またはサービスの売却、購入、受領もしくは提供または特定の取引戦略への参加に対する ANZ による招待、勧誘または提案を意図するものではありません。

本文書は、お客様の法域の法律により認められる場合にのみお客様に対して配布されるものであり、本文書の使用または配布が法令に反する法域、または ANZ が追加的な認可の取得もしくは登録を行うことが必要となる法域に居住または所在する受領者に対して配布されまたは使用されることを目的としたものではなく、または意図されたものでもありません。さらに、本文書に記載の商品およびサービスは、すべての国において入手可能ではない場合があります。

ANZ は、本文書に記載された商品またはサービスについて、お客様に財務、法務、税務または投資の助言を行うものではありません。投資判断を行う前に、本文書を受領者は、ご自身の状況に応じて、独立した財務、法務、税務その他関連する助言を取得してください。

ANZ は、本文書の作成にあたって一定の配慮を行っており、本文書に含まれる情報は正確であると考えていますが、情報の正確性または完全性に関し、表明または保証を行いません。さらに、ANZ は、本文書に記載された情報の正確性に影響を与える恐れのある事項を後に知った場合でも、かかる事項をお客様に通知する責任を一切負いません。

本文書の作成にあたって本文書で述べられている意見は、重要な部分において主観的な判断や分析を含む場合があります。特段の記載のない限り、これらの意見は、本文書の作成日時点のものであり、予告なく変更されるものです。また、全ての価格情報は、一例を示しているにすぎません。本文書で述べられている意見は、いつでも予告なく変更されることがあります。

ANZ は、本文書に記載される商品の実績を保証するものではありません。あらゆる投資には危険が伴い、収益が生じる場合もあれば損失を生じる場合もあります。過去の実績は、将来の実績の指標となるものではありません。本文書に記載の商品やサービスが、必ずしも全ての投資家に適しているものとは言いえない場合があります。これらの商品やサービスに関する取引が危険であると考えられる場合があります。

ANZ は、関連する法律により認められる限りにおいて、あらゆる責任を明示的に免除し、本文書に起因もしくは関連して、直接的または間接的に、また不法行為 (過失を含みます。) 、契約、衡平法により、またはその他により生じるあらゆる損失、損害、請求、負担、訴訟手続き、支出または諸費用 (以下、「負担」といいます。) について責任を負いません。本文書は、いかなる法域の規制機関または規制当局によっても審査されたものではないことにご留意ください。

ANZ および ANZ の関係当事者は、本文書で言及されている対象について利害関係を有している場合があります。ANZ および ANZ の関係当事者は、本文書に記載の商品またはサービスを取引するために顧客から手数料を受領する場合があります。またそれらの社員および取引の紹介者は、当該手数料の分配または総売上高に応じた報酬を受領する場合があります。これらは常に現地の規制に基づいて受領され、または分配されます。ANZ および ANZ の関係当事者またはその顧客はさらに、本文書に記載の商品またはサービスについて、利害関係を有しまたは買い持ちもしくは売り持ちポジションを取ることがあります。また、随時、本人または代理人としてこれらの購入および/または販売を行う場合があります。これらの商品のマーケットメーカーを務め、または務めていた場合があります。本文書は、ANZ の利益相反に関するポリシーに従って公表され、ANZ は、ANZ および ANZ の関係当事者内において情報が他の営業部門へ流出することを防ぐため、適切な情報隔壁を設定・維持しています。

上記の開示に関する詳細をご希望の場合を含め、本文書に関するご質問は、お客様の ANZ 担当者にご連絡ください。